



寒い寒いと言っていましたが、いつの間にか春の訪れを感じますね。可愛い「土筆」を見つけました。

このニュースレターは、電子入札用ICカード購入をして頂いたお客様、当社とお取引のあるお客様、私と名刺交換して頂いた方へお送りしています。

IT関連の情報やニュース、気になる製品等をお伝えいたします。お気軽にお読みください。

宜しければ社内回覧などして頂くと励みになり、嬉しくなります。

「パスワードを定期的に変えていけば安全」なんて思ってませんか？



皆さんの職場では、パスワードの定期変更ってまだやってますか？ 恐らくやってますよね。しかも、嫌々やってますよね。別に隠さなくてもいいですよ、この際、素直になりましょうよ。

私も定期的にパスワード変更していますが、とっても煩わしいと思っています。

安易なパスワードは直ぐに解析されそうで怖いし、コンピューターが作り出したパスワードはアルファベットと数字・記号の意味の無い羅列で非常に覚えにくい。

ただ、冒頭であえて「まだ」やってます？」ときいたのには、わけがあります。実はこの“パスワードの定期変更”、昔からセキュリティ専門家の間では賛否両論があるんです。しかも、最近では、否定論の方に分があつたりして。

いや、パスワードの定期変更が「まったく無意味」というわけではないんですよ。たとえパスワードが漏れたとしても、それを変更さえしてしまえば不正利用ができなくなるわけですから。定期変更をすること自体は、本来はセキュリティ強度を上げることはあっても、下げることはないはずですよ。そう、本来なら。

私たちは普段、一体どうやってパスワードを定期変更しているのでしょうか？ 先頭だけ大文字にする。弾かれる。末尾に数字を付加する。弾かれる。以前使っていたパスワードを試す。弾かれる。じゃあその1個前のパスワードを試す。通った。ラッキー！ 3個前のパスワードなら通っちゃうんだ。いいこと分かったから、みんなに教えてあげよう！

……ああ、なんて人類は愚かな生き物なんでしょうか！ これだけの探究心があれば、普通にランダムなパスワードを毎回振り直して覚えることだってできるでしょうに、なぜ易きに流れるのか……と神の視点から嘆いてみせても何も解決しません。ここはヒトの視点で、地べたを這いつくばって現実を直視しましょう。

実は、めんどくさがる現場にむりやりパスワードの定期変更を強制し続けると、セキュリティが強化されるどころか、

「逆にパスワードの強度が下がってってしまう」

というのが、人間界におけるリアルなようです。残念ながら……。

というわけで、少なくとも“強制的な”定期変更は、メリットより副作用の方が多いのではないかという意見が専門家からも多く出ているのが実情です。というか、最近ではもう「パスワード認証自体が使えかね？」という考え方が主流になりつつあるようで、多要素認証やら生体認証やら、パスワードに替わる認証方式の研究と実用化が急ピッチで進んでいます。

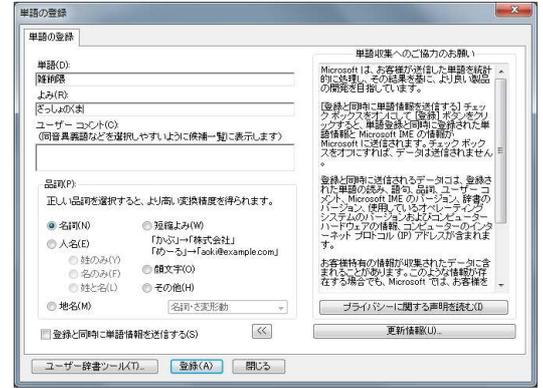
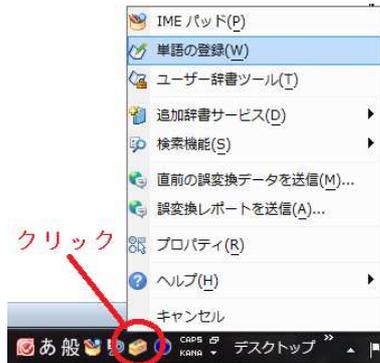
ノートPCなどに「指紋認証」機能などを簡単に追加できるUSBアダプターなども安価（4~5000円）で発売されています。



～ IMEで変換できない漢字は単語登録を！ ～

Windows の IME は、いろいろな漢字を変換することができますが、人名など特殊な読みの単語は変換できないことがあります。

それぞれの読みを入力して、ひとつずつ漢字を入力してもかまいませんが、よく入力する場合は単語登録しておく便利です。



通知領域のアイコンから [単語の登録] を起動します。「よみ」を入力後、「登録」ボタン押下。Windows10 の場合、登録したい単語をコピー後、IME が ON の状態で [Ctrl] + [F7] キーを押すと、コピーした単語が入力された状態で、手軽に単語登録ができます。

自分の住所やメールアドレスを読みを「じゅうしょ」、「めーる」として単語登録も可能です。単語登録を活用してパソコンの使い勝手を向上できます。

～ 正解率 32%！ ドライヤーの電源、どうやって切ってる？ ～



ドライヤーを利用してから電源を切る時、皆さんどうやって切ってますか？
えっ、切り方なんて意識したことない…という人も、いつも自分がどのようにドライヤーをかけて、終わってコンセントを抜いているか思い出してみてください。

家電の延長保証制度の設計・運営を行う会社が、400 人の男女に調査を行ったところ、「温風で使用したあと、そのまま電源を切る」人が 64%、その一方、「温風を冷風にしてから電源を切る」と回答した人は 32%、また、「電源を切る前にコードを抜く」と答えた人も 4%という結果に！

望ましいドライヤーの電源の切り方は…

「温風を冷風にしてから電源を切る」です！

総合家電エンジニアのアドバイスを聞くと、なるほど…と納得。

「ヘアドライヤーは、主に温風で使用するケースが多いと思いますが、電源を切るときにワンアクション入れてあげるだけで寿命が伸びます。温風で使用して電源を切る前に冷風へ切り替えましょう。

ヘアドライヤー内部のヒーターは高温となっていて、その状態から突然電源を切るのではなく、冷風に切り替えてクールダウンしてから電源を切ると、ヒーターへ負担をかけません。髪の毛を乾かすときには温風で 80%ほど乾かし、残りの 20%を冷風で仕上げるとよいでしょう」

お気に入りのドライヤーを長持ちさせるためにも、ぜひ今日から実践してみてください！

～ 編集後記 ～



40 数年振りに高校の同窓会と恩師の傘寿の祝賀が開催されました。最初は誰だか判らず緊張したり戸惑っていましたが、昔の呼び名で話すうちに学生時代に戻った感じでした。昔の悪ガキも良いオジサンになっていました。お互いの近況を報告しあい、昔話に盛り上がり、あっと言う間にお開きの時間になりました。話足りないメンバーで 2 次回、3 次回と楽しいひと時が過ぎました。数年後の同窓会の幹事と宿泊での開催と決定しました。この年齢になり、青春時代を過ごした仲間と会えた喜びをひしひし感じています。

記 奥村

